

起業

移住前から
起業をサポート

起業したいあなたを応援します。

やりたいことが決まっている方や
アイデアがまだ固まっていない方も
どんな段階でも高知なら大丈夫！



こうちスタートアップパーク(KSP)

- ビジネスプランの磨き上げから起業準備まで、一貫サポートを行います。

ビジネスアイデア
やプランについて
相談したい

起業準備をサポートする起業コンシェルジュや、経験豊富な先輩起業家、専門家
がマンツーマンで起業相談をお受けします。

※すべて予約制。オンラインでの相談も可能。

東京窓口

●高知での起業を検討されている方はこちらへ。
移住前から起業準備をサポートします。



起業コンシェルジュ
相談

●初めての方はまずこちらへ。
起業コンシェルジュが相談内容をお伺いし、内容に応じて専門メンター
やプログラムのご紹介、支援機関へおつなぎします。

専門家相談

●具体的なご相談はこちらへ。
PRやWebの活用、事業計画や資金繰りなど、具体的なご相談について、
専門家が対応します。

起業準備を
実践的に行いたい

段階に応じたプログラムで起業準備をサポート。
先輩起業家や起業仲間との出会いもあります。※一部オンラインでの参加も可能。



入門セミナー
(年2回)

●起業を考え始めたばかりの方向け。
毎回テーマを決め、そのテーマに関する先輩起業家の話等を通じて
ビジネスアイデアのヒントを見つけます。



起業アイデア
創出ワーク
(年2回)

●起業に向けてビジネスアイデアを明確化したい方向け。
過去の経験、形成してきた価値観、今後取り組みたいことを言語化する
ワークショップです。



起業アイデア
プラッシュアップコース
(年2回)

●将来的な起業を考えている方向け。
お持ちのビジネスアイデアの具体化からビジネスプランを顧客ニーズ
に合ったものに磨き上げていくまでのプログラムです。
プログラム期間中に個別相談もできます。

集中メンタリング
(年2回)

●起業準備を進める方向け。
集中的にマンツーマンメンタリングを実施して、
起業に結びつけていきます。

補助金制度

●創業支援事業費補助金 (わくわく地方生活実現政策パッケージ)

起業等にかかる準備、市場調査、商品開発、販路開拓、
販売促進等に必要な経費を補助。

上限200万円・下限30万円

詳しくは以下の
高知県産学官民連携課へ

●空き店舗改装への補助金

商店街内の空き店舗の改修費を補助。

詳しくは高知県経営支援課へ
TEL.088-823-9679

その他

●交流会 (年2回)

●事業計画策定セミナー (年3回)

詳しくは
以下の
高知県産学官民
連携課へ



相談
窓口

高知県産学官民連携課

高知市永国寺町6-28 (高知県立大学・高知工科大学永国寺キャンパス地域連携棟1階)

TEL.088-823-9781 E-mail:121701@ken.pref.kochi.lg.jp
KOCHI STARTUP PARK (こうちスタートアップパーク)



■空き店舗を探したい

■お試し経営ができるチャレンジショップ情報
■創業に関するセミナーやイベント、支援制度の一覧



高知の創業関連情報サイト
こうち創業 Village



●問い合わせ／高知市商業振興・外商支援課 TEL.088-823-9375

INTERVIEW

神奈川県からU・Iターン移住 ▶ 土佐清水市
はらだひできゆみ
原田 英樹さん、由美さん



移住する、という大げなものではなく、生活の質を上げるために引っ越し！そんな感覚が自分たちに合っています。

簡単にはいかなかった住居探し。

数々の有名アーティストのステージ照明に長年携わってきた原田英樹さんと、フラワー アレンジメントの先生をする由美さんは、神奈川県横浜市でレストランバーを経営していました。二人にとって、由美さんの宿毛の実家に長期滞在するのが恒例だった夏。四国内の照明の仕事と自然遊びをする中で、徐々に、英樹さんは移住を意識。そして2014年、店舗賃貸の契約更新の際に決断しました。

由美さんが教室を行っている間に、宿毛で住居をさがしていた英樹さんは、役場の方が対応してくれましたが、なかなか希望が合わず「心が折れそうだった」といいます。その後も限られた時間の中で高知県西部を巡り、ようやく不動産会社の紹介でお気に入りの賃貸物件に出会いました。

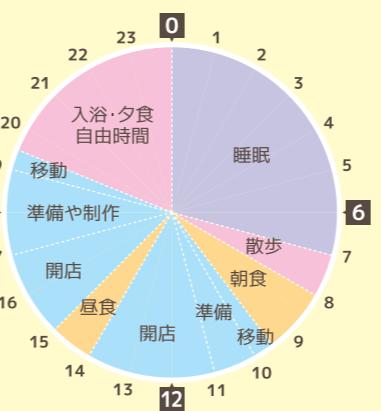
都会の人がこの海を見たら。

2014年7月に土佐清水市下ノ加江へ移住。ここを拠点に、照明の仕事を続けながら、カフェ 兼フラワー アレンジメント教室ができる店舗探し。そして時間がかかりましたが、2015年11月、四万十市天神橋商店街に出店しました。

「東京都から神奈川県、そして高知県へと住居は移しましたが、すべて、移住という大げなものではなく、生活の質をあげるための引っ越しです。都会の人がこの海の透明さやサンゴ、熱帯魚などを見たら住みたくなりますよ」と笑顔で話します。

「住民の皆さんは本当に優しい」と由美さん。「店舗の出店に尽力してくれた商店街の皆さん のためにも、人が集う場所にして活性化に役立てたい」と英樹さん。それぞれ、高知県西部にある下ノ加江という地域にしっかりと寄り添い、人間関係を築いていました。

[1日のスケジュール]



就職など

起業

林業

漁業

住まいや暮らし

24

25